



TANAKA 未来研究所

PRESS RELEASE

※本リリースは鉄鋼研究会へ配布しております。

2025年6月5日

株式会社田中貴金属グループ

TANAKA 未来研究所

田中貴金属グループ・TANAKA 未来研究所、 サウンド・ウェルネス ラボ（デラ）との コラボ音楽作品『プレシャスメタル・オーケストラ ～貴金属の音紀行 Vol.1』を配信開始

～金・銀・プラチナなどの貴金属の音を音源化し、クラシック楽曲にアレンジ。
唯一無二の“貴金属サウンド”第一弾として、2025年6月13日（金）、
各種音楽配信サービスよりリリース～

株式会社田中貴金属グループ（本社：東京都中央区、代表取締役：田中 浩一朗）の TANAKA 未来研究所は、心と身体にやさしい音楽の老舗レーベル・株式会社デラ（以下、デラ）のサウンド研究室「サウンド・ウェルネス ラボ」と共創し、**金（Au）・銀（Ag）・プラチナ（Pt）など貴金属の音だけで構成された音楽作品『プレシャスメタル・オーケストラ ～貴金属の音紀行 Vol.1』を、2025年6月13日（金）、各種音楽配信サービスより配信開始します。**

田中貴金属は、創業 200 年となる 2085 年に向けて「誰も見たことのない未来を創る」を目指し、事業全体の変革を進めています。取り組みの一環として、より良い未来を創る新パラダイムの創発から実体化までを牽引する TANAKA 未来研究所を発足させ、様々な研究開発を行っています。

TANAKA 未来研究所は、研究テーマの一つとして「純粋な貴金属の音」に着目。音が人間の生理・心理状態に与える影響を科学的に解析し、数多くの音楽作品に結実させているデラのサウンド研究室「サウンド・ウェルネス ラボ」の協力を得て、2023 年 8 月より貴金属音を使った楽曲制作プロジェクトを開始しました。

田中貴金属の強みを活かし、金（Au）、銀（Ag）、プラチナ（Pt）など計 8 種類の貴金属プレートを専用に制作。数ヶ月にわたって試作と録音を重ねて音源化に成功しました。

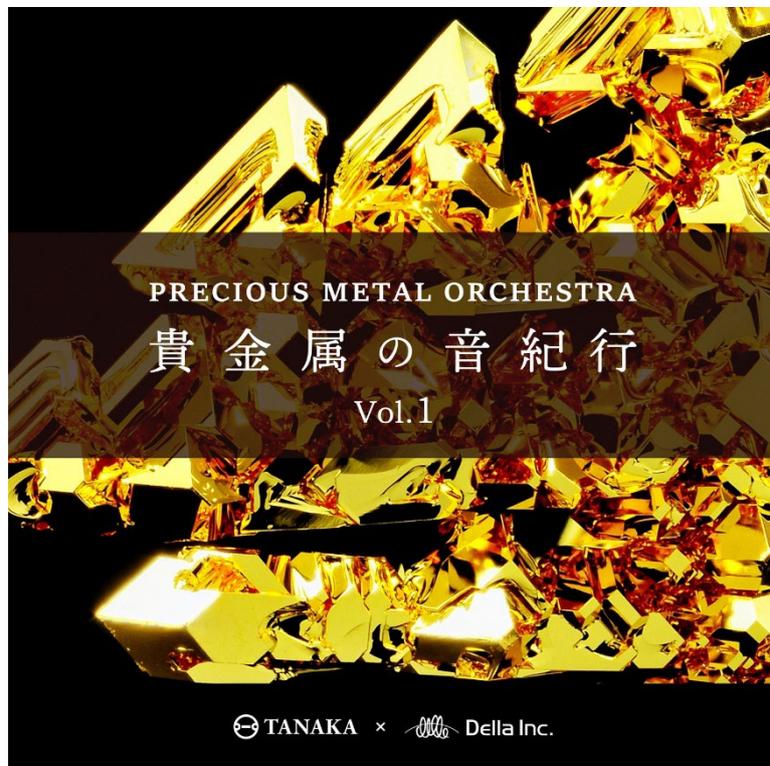


グロッケン（金属製の音板を叩いて音を出す鍵盤打楽器）に、大きさの異なる貴金属（写真は純金製）のプレートをセットしてマレットで叩き、様々な音程の音源を収録します。



貴金属ごとに異なる音色や響き（倍音）、さらに可聴域を超えた倍音をもつ音源を使って収録した楽曲は、誰もが知るクラシック音楽の名作。3曲は純金、純銀、シルバーカッパー（銀銅）それぞれが持つ独特な音色の違いを楽しめるシングル・トラック。最後の1曲は純金、純銀、シルバーカッパー、イエローゴールド、ピンクゴールドを組み合わせたハーモニーを堪能できるアンサンブル・トラックです。編曲は、数々の癒し系音楽作品を手掛ける作曲家 Mitsuhiko 氏が担当しました。

これらを唯一無二の“貴金属サウンド”・Vol.1 としてリリースし、今後、Vol.2、Vol.3 も順次配信する予定です。



[作品情報]

収録曲

1. 主よ、人の望みの喜びよ ～ ゴールド・サウンド（バッハ）
2. ピアノ・ソナタ 第14番「月光」～ シルバー・サウンド（ベートーヴェン）
3. アヴェ・マリア～ シルバーカッパー・サウンド（シューベルト）
4. ジュピターの主題（組曲『惑星』より）～ アンサンブル・サウンド（ホルスト）

※配信リンク（2025年6月13日よりアクセス可能）

<https://lnk.to/DLTA-8501>



作 品 名：プレシャスメタル・オーケストラ～貴金属の音紀行 Vol.1
編 曲：Mitsuhiro
収 録 数：全4曲
商 品 番 号：DLTA-8501
発 売 日：2025年6月13日
リリース提供：株式会社デラ

■サウンド・ウェルネス ラボ（株式会社デラ）

株式会社デラは、音楽が持つ力を医療・ウェルネスの現場に活かすべく、独自の研究機関「サウンド・ウェルネス ラボ」を立ち上げ、音の響き、音量、テンポといった要素が、人の生理・心理状態に与える影響を科学的に解析し、あらゆる分野の専門家と連携しながら、音による可能性の探求を続けている。

音楽の力をエビデンスに基づき体系化し、医療機関、介護施設、ウェルネス施設などの現場における実用性を高めることで、音が人に寄り添い、癒し、そして変化をもたらす未来の創出を目指している。

公式ウェブサイト

<https://www.della.co.jp/>

<編曲担当/ Mitsuhiro 氏 コメント>

「どの METAL もひとたび音を発すれば、永遠とも思えるような長さで音が保たれる。純度の高い METAL だからだろう。そのおかげで低音の重厚な音から、中音域の柔らかさと華やかさを併せ持った音、そして高音域のキラキラした音まで幅広いサウンドとなって、楽曲に新しい世界を与えることに成功した。まだまだ METAL の世界は広がりがあるに違いない。」

■Mitsuhiro 氏 略歴

1985年国立音楽大学作曲学科卒業。1991年永野音楽研究所を設立。これまでに、オリジナル CD アルバム 100 枚以上、アレンジ CD アルバム 250 枚以上、及び音楽書籍 20 冊以上をリリース及び出版。東海大学、八王子音楽院、国立音楽院で後進の指導にも注力。JAL 機内のリラックス音楽チャンネルの制作を担当。



TANAKA 未来研究所

PRESS RELEASE

会社情報

■TANAKA 未来研究所について

田中貴金属は、創業 200 年となる 2085 年に向けて「誰も見たことのない未来を創る」を目指し、事業全体の変革を進めています。取り組みの一環として、より良い未来を創る新パラダイムの創発から実体化までを牽引する TANAKA 未来研究所を発足させました。

TANAKA 未来研究所は、「貴少（貴重にして希少な）価値」から導き出される研究を行うことで、見えない未来を構想し様々な可能性を具現化することをミッションとしています。



TANAKA 未来研究所

■田中貴金属について

田中貴金属は 1885 年（明治 18 年）の創業以来、貴金属を中心とした事業領域で幅広い活動を展開してきました。国内ではトップクラスの貴金属取扱量を誇り、長年に渡って、産業用貴金属製品の製造・販売、ならびに資産用や宝飾品としての貴金属商品を提供しています。貴金属に携わる専門家集団として、国内外のグループ各社が製造、販売そして技術開発において連携・協力し、製品とサービスを提供しています。2024 年度（2024 年 12 月期）の連結売上高は 8,469 億円、5,591 人の従業員を擁しています。



■田中貴金属 産業用貴金属製品グローバルサイト

<https://tanaka-preciousmetals.com>

■報道機関お問い合わせ先

・株式会社田中貴金属グループ

サステナビリティ・広報本部 広報・広告部

お問い合わせフォーム

<https://tanaka-preciousmetals.com/jp/inquiries-for-media/>